

2019年6月号

6月15日(土)発行

釧路湿原国立公園

温根内ビジターセンター

# 月刊 温根内通信 No. 273



## 新緑香る湿原…

観測史上最も暑かった5月の北海道。鶴居村でも通年の観測史上でも2位の35℃を記録しました。そしてこの日を境に木々の葉が一気に開き、緑まぶしい季節へ。鳥たちはこの茂った葉を隠れ蓑にして子育てに入っていきます。こちらに気づいているのか、いないのか?新緑のスゲの中をエゾタヌキが気持ちよさそうに歩いて行きました。

☆☆☆温根内ビジターセンター 探勝木道周辺の自然情報☆☆☆



～温根内探勝木道周辺の自然～



【カキツバタ】  
アヤメ科 杜若  
甲乙つけがたいという喩えで「いずれ菖蒲か杜若」という言葉があるようにアヤメとよく似ています。湿原の一角に群落を作ります。



【ミツガシワ】  
ミツガシワ科 三柏  
茎の下のほうの花から順に咲いて萎んでいきます。昨年ほどの旺盛さは見られませんが、今年も湿原を彩ってくれました。



【ヤナギトラノオ】  
サクラソウ科 柳虎尾  
これから見頃を迎える花です。ヤナギによく似た葉をつけ、黄色い総状の花が虎の尾に見立てられたのが名前の由来です。



【ワタスゲ】  
カヤツリグサ科 綿菅  
ミズゴケ湿原に白い綿毛が揺れています。これは花期が終わった後に綿状に伸びた花被片で、風に乗って種子を飛ばします。



【エゾオオバコ】  
オオバコ科 蝦夷大葉子  
何かの拍子でVC裏に1株だけ咲きました。よく見るオオバコと違い、葉に明瞭な柄がなく、全体的に軟毛が生えます。



【ネムロブシダマ】  
スイカズラ科 根室附子玉  
鶴居軌道にいつの間にかこの木が生長していました。乳白色の変った形の花が咲きます。秋には有毒の赤い実をつけます。

○表紙の写真 上：ニューナイスズメ 中右：エゾタヌキ 中左：イチモンジチョウの幼虫 下：モウセンゴケ

## ～温根内探勝木道周辺の野鳥～

温根内周辺には夏鳥がほぼ揃いました。木々の葉が生い茂り、鳥を探すのがやや難しくなりましたが、まだまだ鳴声はたくさん聞こえてきます。ピシターセンターでは双眼鏡を無料で貸出しております。お気軽に職員までお申し付けください。



【ノビタキ】 夏鳥  
ヒタキ科 野鶺  
黒い羽根が特徴のオスがヨシ原やミスゴケ湿原でしきりに囀っています。そのオスとともに時折、メスが姿を見せます。



【キビタキ】 夏鳥  
ヒタキ科 黄鶺  
林の中でオスが毎日美声を聞かせてくれています。しかし姿を捉えるのは難しく、この日は偶然見える所に出てきてくれました。



【ウグイス】 夏鳥  
ウグイス科 鶯  
一般的にイメージする鶯色と違い地味な色合いです。よく探すと、チョコチョコと枝の間を移動しているのがわかります。



【エナガ】 留鳥  
エナガ科 柄長  
留鳥も子育ての時期に入り、本種も見かけるたびにいつも忙しくしています。北海道のエナガは亜種シマエナガです。

○温根内探勝木道周辺で観察された花（5月15日～6月14日）※和名は五十音順 \* 外来種

■アキタブキ■イグサ■イタヤカエデ■イヌコリヤナギ■ウスイロスゲ■エゾエンゴサク■エゾオオサクラソウ■エゾオオバコ■エゾカンソウ■エゾニワトコ■エゾネコノメソウ■エゾノクサイチゴ■エゾヒメアマナ■エゾヤマザクラ■エンコウソウ■オオアマドコロ■オオカササゲ■オオカワズスゲ■オオツリバナ■オオバタネツケバナ■オオバナノエンレイソウ■オオヤマフスマ■オニグルミ■カキツバタ■カササゲ■カブスゲ■カラコギカエデ■カラフトイソツツジ■キクムグラ■キジムシロ■クスダマツメクサ\*■クリイロスゲ■クリンソウ■クロミノウグイスカグラ■コウボウ■コケイラン■コタヌキモ■コツマトリソウ■コハコベ■コンロンソウ■サギスゲ■サウシバ■シコタンキンボウゲ■シロツメクサ\*■シロバナエゾノタチツボスミレ■スズメノカタビラ■スズメノヤリ■セイヨウタンポポ\*■タチヤナギ■チシマネコノメソウ■ツボスミレ■ツリバナ■ツルスゲ■ナガバツメクサ■ナガバヤナギ■ナズナ■ヌマハコベ■ネコノメソウ■ネムロブシダマ■ノミノフスマ■パイケイソウ■ハクサンソウ■バッコヤナギ■ハナタネツケバナ■ハルザキヤマガラシ\*■ハンノキ■ヒトフサニワゼキショウ\*■ヒメイチゲ■ヒメカイウ■ヒメシャクナゲ■ヒメスイバ\*■ヒメタガラシ\*■フデリンドウ■ホロムイツツジ■マイヅルソウ■マムシグサ■ミズナラ■ミズバショウ■ミツガシワ■ミツバウツギ■ミツバツチグリ■ミミナグサ■ミヤマスミレ■ヤチダモ■ヤチヤナギ■ヤナギトラノオ■ヤマグワ■ヤラメスゲ■ユキザサ■レンブクソウ

○温根内探勝木道周辺で観察された鳥（5月15日～6月14日）和名は日本鳥類目録第7版の順

■マガモ■キジバト■アオバト（5/23 初認）■アオサギ■タンチョウ■クイナ■ツツドリ■カッコウ（5/27 初認）■オオジシギ■トビ■オジロワシ■アリスイ■コゲラ■オオアカゲラ■アカゲラ■チゴハヤブサ■ハシボソガラス■ハシブトガラス■ハシブトガラ■ヒガラ■シジュウカラ■ヒヨドリ■ウグイス■ヤブサメ■エナガ■エゾムシクイ■センダイムシクイ■メジロ（5/22 初認）■マキノセンニュウ（5/30 初認）■シマセンニュウ（5/30 初認）■エゾセンニュウ（6/11 初認）■コヨシキリ（5/18 初認）■ゴジュウカラ■キバシリ■コムクドリ（5/18 初認）■クロツグミ■アカハラ■ノゴマ（5/16 初認）■コルリ（5/16 初認）■ノビタキ■コサメビタキ（5/18 初認）■キビタキ■オオルリ■ニューナイスズメ■ハクセキレイ■ピンズイ■カワラヒワ■マヒワ■ベニマシコ■アオジ■オオジュリン

※旬の自然情報についてはお気軽にスタッフまでお尋ねください。

※温根内木道周辺の植物を折ったり持ち帰ったりしないようお願いいたします。また、木道から降りて写真を撮ることはおやめください。皆様が気持ちよく散策・観察できるようご理解とご協力をお願いいたします。

## ☆☆☆☆ 自然ふれあい行事が開催されました ☆☆☆☆

◎「早朝バードウォッチング」5月19日 参加者：18名

鶴居村教育委員会の音成氏を講師にお迎えし、毎年人気の早朝バードウォッチングを行いました。駐車場からスタートするとさっそくセンダイムシクイやアオジの姿がちらほらと見られ、VCのテラスではウグイスをじっくり観察することができました。ウグイスの囀るときの健気な姿は、参加者の心を釘付けにしています。また、湿原内の木道では珍しくマガモのつがい飛び去る姿も観察できました。最終的には計26種を確認し、今年も盛況に終わりました。



◎「初夏の花を見に行こう」6月9日 参加者：17名

爽やかな観察日和となったこの日、花のシーズンが到来した初夏の湿原を散策するイベントを行いました。見ごろを迎えたヒメカイウなどの目立つ花のほか、いつもは注目しないスゲの仲間にも焦点を当て、その特徴や見分け方についても解説しました。また、ちょうどこの日に開花したカキツバタも見られ、参加者からは喜びの声が上がりました。この時期ならではの植物を観察できた参加者らは、充実した様子でした。(講師：藤原伸也)



☆☆☆☆☆ 温根内イベントカレンダー (7月) ☆☆☆☆☆

日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
7 ♪夏の花を見に行こう	8	9 休館日	10	11	12	13
14	15	16 休館日	17	18	19	20 ♪PVスポットガイド
21	22	23 臨時開館日	24	25	26 ♪ホタルの週末	27 ♪ホタルの週末
28 ♪ホタルの週末	29	30 臨時開館日	31	※7/7(日) 10:00～12:00 ♪夏の花を見に行こう は事前申込が必要です 温根内ビジターセンター 0154-65-2323		

☆☆☆☆☆ 駐車場からの階段の工事を行っています ☆☆☆☆☆



現在、温根内ビジターセンター駐車場(道道53号沿い)からビジターセンターに至るまでの階段の架け替え工事を行っています。工事が終了するまでの期間は迂回路を通っていただくこととなります(左図)。ビジターセンターまでは距離にして片道約500mほど(おおよそ10分)となります。工事期間は予定では2019年10月20日までとなっております。来館者の皆様には大変ご不便をおかけいたしますが、ご理解とご協力のほどお願い申し上げます。

☆☆☆☆☆ イベントのご案内 (7月) 事前の申し込みが必要です ☆☆☆☆☆

○塘路湖エコミュージアムセンター(あること) ⇒お申し込み ☎ 015-487-3003

♪縄文土器作り講座

〔日時〕7月6日(土) 10:00～14:00 〔定員〕15名(小学生は保護者同伴)

〔参加費〕350円

〔場所〕塘路湖エコミュージアムセンター

～巣立ち雛を見つけたら～

これから野鳥たちは本格的な子育ての時期に入ります。木道の近くなどでもうまく飛べない巣立ったばかりの雛鳥を見かけるかもしれません。必ずそば



に親鳥がいるので、そっと見守ってあげてください。

月刊 温根内通信 No.273

発行：釧路湿原国立公園 温根内ビジターセンター

〒085-1145 北海道阿寒郡鶴居村字温根内

Tel: 0154-65-2323 Fax: 0154-65-2185

E-mail: ovc@hokkai.or.jp

ホームページ: <http://www.kushiro-shitsugen-np.jp/>

Facebook: [温根内ビジターセンター フェイスブック](#)

開館時間: 9:00～17:00 (11月～3月は16:00まで)

休館日: 毎週火曜日(12/29～1/3は休館) 入館無料